

No.754

特集「1歳お誕生日おめでとう！」

広報

にしあわくら

3月



1歳お誕生日おめでとう！

今月の広報にしあわくらの表紙をご覧になって、何の写真だろうと思われた方もいらっしゃるかもしれません。これらは、今年度1歳のお誕生日を迎えたお子さんたちの「思い出の品」です。夢中で遊んだおもちゃや、名前の由来になった品など、ご家族の思い出や、この1年間の元気な成長の足跡が刻まれています。



今回の特集では、次代を担う子どもたちの健やかな成長をお祝いしたいと考え、特集として紹介します。紙面には、同じ年度に生まれ、これから村で共に育っていく「同級生」たちの笑顔がたくさん集まりました。



ご家族から寄せられた愛情あふれるメッセージとともに、今にも笑い声が聞こえてきそうな、お子さんの自然で豊かな表情をご覧ください。子どもたちの愛らしい姿をご覧いただき、村の新しい宝物たちを地域全体で温かく見守っていただければ幸いです。



宮脇 永菜さん
みやわき えま
令和6年7月4日生まれ



【父】 賢太さん
【母】 彩さん
【地区】 中土居
【メッセージ】

えまちゃんと過ごしているとこの風景は一生忘れたくないなあと思う瞬間が増えました。天真爛漫なあなたにみんなが救われています。産まれてきてくれてありがとう！

池野 弥さん
いけの いよ
令和7年2月15日生まれ



【父】 修平さん
【母】 麻子さん
【地区】 別府
【メッセージ】

生まれてきてくれてありがとう。兄弟育児大変なときもあるけど、目が合うとニコッと笑う笑顔が大好き！これからの成長が楽しみです。



半田 心さん
はんだ こころ
令和6年6月3日生まれ



【父】 守さん
【母】 桃さん
【地区】 坂根
【メッセージ】

家族全員漢字一文字の名前なので「心」も候補でした。出産の際に「お父さん、これ使ってください！」と助産師さんから渡されたうちわに大きく「心」と書いてあり、運命だと思って名前が決定しました！！

大橋 巧実さん
おおはし たくみ
令和7年1月4日生まれ



【父】 由尚さん
【母】 翔子さん
【地区】 大茅
【メッセージ】

巧実くんはよく食べよく寝てよく笑う子です。大きな手術があつてとっても心配だったけど、あつという間に元気になって安心しました。これからも元気にたくましく、のびのびと自分らしく大きくなってください。



第174回芥川賞・直木賞
受賞作品展示

第174回芥川・直木賞受賞作を集めた特集を一般書コーナーに設置しました。

話題の一冊に出会い、ぜひお立ち寄りください。



DVDコーナーの設置場所を
移動しました

DVDコーナーの設置場所を本棚の一番下からDVD専用の回転棚へ移動しました。

お子さまに人気の作品は下段に配置しています。

図書館にお立ちよりの際は、ご覧ください。



ご利用案内
図書館のおやすみ 3月

20日(金・春分の日)
30日(月・図書館整理日)

図書館の休館日：祝祭日、毎月最終月曜、年末年始
あわくら会館 開館時間 8:30 ~ 22:00
あわくら図書館 開館時間 10:00 ~ 18:00
あわくら会館のイベントの詳細は別紙チラシをご覧ください。

図書館の新刊案内

『多忙感』
菅原 洋平／著 サンマーク出版



やることに追われている感覚の正体を解き明かし、心の余裕を取り戻す一冊です。多忙感を充足感に変え、すっきりと一日を過ごすための考え方と実践法を紹介します。

一般書

『大谷翔平はなぜ、壁を越えられるのか?』
西沢 泰生／著 光文社



数々の言葉やエピソードをクイズ形式で楽しみながら、その思考法に触れられる一冊です。挑戦を続ける姿勢から、前向きに生きるヒントや活力が得られます。

一般書

『シュレディンガーの殺人』
市川 哲也／著 東京創元社



深夜の学校で武装集団に捕らわれ、殺人を強いられた青年の運命を描くミステリです。時が戻るといふ異常な現象が、物語を予想外の結末へ導きます。

一般書

『パンダおかたづけでんしゃ』
いりやまさとし／さく 講談社 (講談社の幼児えほん)



おもちゃでいっぱいのお部屋を、でんしゃごっこで楽しくおかたづけします。遊びながら自然と片づけが身につく、親子で楽しめる絵本です。

児童書



▲優良公民館表彰の賞状と楯

あつまる、つながる、やってみる、
あわくら会館



「動画編集講座」を開催
1月15日(木)、あわくら会館にて「動画編集講座」を開催しました。講師は図書館スタッフが担当しました。スマホアプリを使い、撮影から編集までを実践しながら学びました。初めて動画編集に挑戦する方も多く、基本操作を一つずつ確認しながら進行していました。操作に慣れてきた後には、さまざまな機能の紹介も行われ、参加者からは「思っていたより手軽で楽しかった」との声が寄せられました。

主催行事



優良公民館表彰 表彰式
あわくら会館は第78回優良公民館表彰式で、表彰状を受賞し、2月6日(金)、文部科学省にて挙行された表彰式へ出席し、表彰状と楯が授与されました。
本表彰は、公民館や同等の社会教育活動を行う施設のうち、特に事業内容・方法等に工夫をこらした活動を行い、その活動成果を生かして、人づくり・まちづくり・地域づくりに大きく貢献しているものを優良公民館として文部科学大臣が表彰するものです。あわくら会館では、「やってみん掲示板」、「村民講師」をはじめとする村民同志のつながりと多様な機会の創出を目的とした運営が評価されました。

報告



保育園

『いちご大好き』

エーゼロさんから頂きたいちごを給食で食べました。いちごを見て「やったあ！」と大喜び。丁寧にへたを取り除いてから、大きな口を開けてパクリ！満面の笑みでかじってはいちごを見て、とてもうれしそうな子どもたちでした。「デザート」のつもりでしたが、食事開始直後あっという間にみんなのおなかの中へと消えていったのでした。



幼稚園

『いちごおいしかったよ!』

今年もBASE101%からいちご狩りに誘っていただきました。BASE101%の方から摘み方を教えていただいた子ども達は、約束を守りながら広々としたハウスの中でたくさん種類のいちごを食べ比べていました。「あっちにあるいちごはここより赤くないけど、もっと甘かったよ」「大きいより小さい方が甘い!」「お尻まで赤い方がおいしかった」「50個食べた」ほっぺをいちご色に染めながら、おいしくいただきました。

BASE101%のみなさま、子どもたちのために、ありがとうございます。



小学校

あわくら未来学

小学校では、ふるさと西栗倉について、感じて、知って、発信していく「あわくら未来学」を全校で取り組んでいます。今回は、5・6年生の活動を紹介します。

5年生は、村の魅力を知って伝えるため、役場や企業に話を聞きに行ったり、村をより美しくするために清掃活動をしたりしています。

6年生は、山に自生しているミツマタで作った和紙を通して、村の魅力を発信する取組をしています。学習のまとめを「おかやま学びたい賞」で発表しました。



中学校

入学説明会

2月6日(金)に6年生の児童と保護者への入学説明会を行いました。中学校生活の概要や決まりなどについて説明し、授業見学も実施しました。また、生徒会本部の生徒が、学校行事や生徒会活動などについてプレゼンテーションを行いました。新入生のみなさんが中学校生活に対して見通しをもち、前向きな気持ちになってもらえたらうれしいです。

農業委員会委員（農業委員）募集のご案内

農業委員会はこのたび改選期を迎えるため、下記のとおり令和8年7月から農業委員になつていただく方を募集します。

1 募集人数 14人

2 任期 令和8年7月20日から令和11年7月19日まで（3年間）

3 身分

西栗倉村の特別職の非常勤職員

4 職務内容

（1）農地の権利移動や転用に係る許認可業務

（2）農地等の利用の最適化の推進に係る農業委員会の意志決定及び現地調査等

（3）農業一般に関する調査及び情報の提供に関する業務

前記の業務に関し、概ね月1回程度の農業委員会などの会議や現地調査を行います。

5 委員の報酬 月額14,000円（農業委員会会長に就任した場合、月額16,000円）

6 推薦を受ける者又は応募する者の資格

農業に関する識見を有し、農地等の利用の最適化の推進に関する事項その他の農業委員会の所掌に属する事項に関し、その職務を適切に行うことができる方。ただし、次のいずれかに該当する方は除きます。

（1）破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

（2）禁固以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者

7 推薦及び応募に係る手続等及び書類の提出先

西栗倉村役場産業観光課

8 受付期間

令和8年3月9日（月）から令和8年4月10日（金）まで（必着）持参される場合は、役場開庁日の午前8時30分から午後5時15分までに産業観光課窓口へ提出してください。

9 選考方法

西栗倉村農業委員会委員選考委員会を設置し、提出された書類をもとに、推薦の理由、年齢、地域等も考慮し選考を行います。

10 選考スケジュール

3月

募集開始 3月9日（月）

4月10日（金）窓口、HP掲載、広報掲載、団体推薦

4月

※募集期間中、中間日に募集状況をHP掲載

5月

評価委員会開催

6月

農委任命にかかる議会承認

7月

農業委員任命



【産業観光課】

新田佳浩選手が8大会連続出場!! 2026ミラノ・コルティナパラリンピック

西栗倉村塩谷地区出身

新田佳浩（にったよしひろ）選手ふるさと西栗倉から、応援の声を届けましょう!!

1998年の長野パラリンピック以来、8度目の挑戦となる2026ミラノ・コルティナパラリンピック。毎回、熱い走りや村の私たちを元気にしてくれます。遠く、西栗倉から応援の思いとメッセージを届けましょう!

出場予定（2月5日現在の情報）
3月10日 スプリントクラシカル
3月11日 ミドルクラシカル
3月14日 リレー
3月15日 ロングフリー

※テレビ放映等については、直前の情報をご確認ください。



▲ 最近の様子（写真：本人提供）



応援メッセージを届けよう

図書館のカウンター前に応援コーナーを設置しています。記入していただいたメッセージを新田選手に届けます。みなさまの応援メッセージをお待ちしています。

新田佳浩選手からのメッセージ

西栗倉で生まれて、多くの方に支えられ、多くの仲間と時間を共有してきたからこそ、パラリンピックという舞台に立つて頑張っています。輪廻転生ではないですが、西栗倉の想いが私に届いて、その想いがまた西栗倉村民に感動や勇気、希望に繋がってくれることを願っております。

※2月7日に新田選手からいただいたメールの内容から抜粋しています。



祝100歳おめでとーございます!!

村内の「ひだまり」で過ごされている青木さち子さんが、一月末に百歳のお誕生日を迎えられました。

青木さんの百歳のお誕生日に合わせて、施設で過ごされ、一月がお誕生月のみなさんと一緒に誕生会が開催されました。百歳という節目を迎えられるため、ご家族のみなさんも駆けつけられて盛大なお祝いの会となりました。

お祝いムードの中、青木さんは感動の涙を流されながら、村長・議長からの記念品を受け取ったり、みどりの共和国合唱団のみなさんがうたう歌と一緒に口ずさんだりして楽しまれていました。これからも健康に気をつけて、お元気にお過ごしください



【保健福祉課】

住所が変わったら 変更手続きをお願いします。

就職・転勤・入学等による引越により住所を異動される方は、お住いの市町村で、行政サービスを確実に受けられるようにするため、速やかに住民票の住所変更の届出を行ってください。

○住民票の住所の異動届(転入届・転出届・転居届など)は、国民健康保険、国民年金の資格の確認や、選挙人名簿への登録などにつながる大切な手続きです。

○マイナンバーカードには、最新の住所を記載する必要があります。引越し先の市町村にマイナンバーカードを持参し、必要な手続きを行ってください。

○「転出届」は、マイナポータルを通じて、オンラインで手続きが可能です。(マイナンバーカードを所有している方のみ)

※ 正当な理由なく、住民票の異動の届出をしない場合、五万円以下の過料に処されることがあります。



【総務企画課】

4月から公式ラインがリニューアルします!

ごみの日通知や住民票・税証明などの申請ができる便利な村の公式ラインが4月からリニューアルします。

リニューアルに伴いトップメニュー(住民票・税証明などの各種手続きや、防災や広報などの各種機能)が使えないようになります。

休止期間やリニューアル内容は左の表のとおりとなります。

休止期間中とリニューアル後の通知設定などご不便をお掛け致しますが、更に使いやすい公式ラインとして参りますので、ご理解下さい。

公式ライン トップメニュー休止期間

3月17日(火)～31日(火)

※ごみの日など各種通知は休止期間中も配信します

リニューアルオープン日

4月1日(水)

※リニューアル後は、改めて通知設定をして頂く必要があります

主なリニューアル内容

- メニューや設定画面を使いやすく
- 防災メニューを追加
- 役場前・あわくらんど前カメラを追加

【総務企画課】

大茅地区活性化協議会中国四国農政局 「ディスカバー農村漁村の宝」 選定地区に選ばれました

令和7年11月18日(火)に大茅地区活性化協議会のみなさまが中国四国農政局「ディスカバー農村漁村の宝」選定地区に選ばれました。

ます。また、他の地区でもこういった活動が広がり、地域全体で盛り上がるのであればと願っています。協議会のみなさまのさらなるご活躍を心よりお祈り申し上げます。

「ディスカバー農村漁村の宝」とは、自立した「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向け、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことによる地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信する取り組みになります。協議会のおおがや芝桜公園を始めとする関係人口を創出する取り組みや地域資源の発掘などが評価され選定されました。会長の井上義徳さんからは「選定されたことで、会員のみなさまの励みになり、今後も継続して活動を進めていこうと考えてい



【総務企画課】

おしえて年金
 新月額 17,920円
 旧月額 17,510円

【令和8年度国民年金保険料額が変わります】
 令和8年度月額 17,920円
 (令和7年度月額 17,510円)
 納付方法は、口座振替、クレジット
 カード支払いが納付忘れの心配がなく便利です。さらに「前納」をすると割引があります(下の表をご参照ください)。

〈手続き方法〉

口座振替は、マイナポータルと連携した『ねんきんネット』からお手続きできます(役場でも可能です)。クレジットカードでの納付のお手続きは、役場窓口へお越しください。詳しくは、津山年金事務所(電話 0868-31-2360)までお問い合わせください。

前納期間 令和8年度	定額	口座振替	納付書・クレジット
6ヶ月前納	107,520円	106,300円 (1,220円割引)	106,650円 (870円割引)
1年前納	215,040円	210,530円 (4,510円割引)	211,220円 (3,820円割引)
2年前納	434,520円	417,150円 (17,370円割引)	418,510円 (16,010円割引)

【保健福祉課】

令和8年度 普通救命講習(個人) 予定表

令和8年度応急手当の普及啓発として、普通救命講習Ⅰ(修了証交付)の講習を下記のとおり実施します。
 ※ 業務都合等で中止する場合があります。

講習日及び時間	普通救命講習Ⅰ(個人)		
	開催日	時間	定員
	令和8年	9:00~12:00	概ね10名
	5月16日(土)		
	6月20日(土)		
	7月18日(土)		
	8月15日(土)		
	9月19日(土)		
	10月17日(土)		
	11月21日(土)		
	12月19日(土)		
	令和9年		
	1月16日(土)		
	2月20日(土)		
3月20日(土)			
申し込み方法	受講日の2週間前までに消防署へ電話での申し込み、または美作市ホームページからインターネットでお申し込み下さい。		
受付及び問い合わせ	美作市消防署 救急係 〒707-0024 美作市檜原下1100 TEL (0868) 72-2603		
講習会場	美作市消防本部		
費用	受講料は無料です。		
講習の注意点	お一人から受講可能で、当日は動きやすい服装でお願いします。遅刻や早退があれば講習修了とは認められません。なお、受講は美作市又は西粟倉村に在住若しくは勤務されている方とさせていただきます。		
※ 応急手当 web 講習 (e-ラーニング) について	e-ラーニングとはインターネットを利用した講習です。パソコン、スマートフォン、タブレット等を使用して、事前に救命講習の座学部分(1時間)を受講するものです。受講していただくことで前半の1時間が免除され、2時間の講習となります。詳細は美作市ホームページをご覧ください。美作市消防署救急係までお問い合わせ下さい。		

ヒートショックについて

ヒートショックとは、急な温度差が原因で血圧が急変し、心臓や血管に負担がかかる状態のことです。特に冬場、寒い場所から暖かい風呂場へ移動する際に起こりやすく、高齢者では命に関わることもあります。

【起こりやすい方】

高齢者や生活習慣病(糖尿病や高血圧など)の方は注意が必要です。

【なぜ起こる?】

温度差で血圧が大きく変動し、心臓や血管に負担がかかるためです。

【症状】

めまい、ふらつき、手足のしびれ、反応が遅れる
 (重症では失神、脳卒中・心筋梗塞の危険も)

【対応】

安全な場所へ移動し、体を温めます。倒れている人には離れず様子を見て、意識がない場合は救急車を呼びましょう。



【西粟倉村診療所】

脱炭素先行地域 にしあわくら Vol.9

再エネと太陽光発電設備

令和7年度も、さまざまな設備の導入を行いました。再エネとしては、太陽光発電設備を「ゆうゆうハウスの「幼稚園」「保育園」「あわくらんど・旬の里」「会館駐車場」、そして村営住宅に、合計243kW導入しました。これらはPPA事業として、村の電力会社である「百森でんき」が運営します。これによって、見込みでは年間およそ147トンのCO2が削減できる計算です。ところで、1トンのCO2とはどのくらいの量でしょうか。

例えば、日本における1世帯あたりの年間電力消費量を約4,000kWhです。これに環境省が公表している全国の電力会社平均排出係数0.000423(t-CO2/kWh)を掛け合わせると、1世帯の年間の排出量は約17トンとなり、約86世帯分のCO2削減になります。一方、吸収については、西粟倉は森林施業に取り組んでいます。森林を適切に管理することは、吸収量の増加にもつながっています。林野

庁の資料では、適切に管理された36〜40年生のスギ人工林は、1ヘクタールあたり年間約8.8t-CO2を吸収するとされています。森林呼吸由来のCO2削減量は、化石燃料の削減によるCO2と同列に扱うものではありませんが、小さな量も集まればなかなかの量になります。



あわくら旬の里に設置した太陽光パネル

むらまるごと通信 vol.52

節分にデジタル技術を取り入れた鬼のお面づくりを行いました

節分の日に、むらlaboにて村内の子どもたちを対象に鬼のお面づくりワークショップを行いました。当日は小学生7人が参加しました。今回は、オープンデータと3Dプリンターで制作した鬼の顔の模型をもとに型取りを行い、お面づくりに挑戦しました。平らなプラスチック板が機械の動きとともに鬼の顔の形へと変わると、会場からは思わず声が上がりました。「ペラペラの板から鬼の顔が出てきてびっくりした!」との声も聞かれました。最後はそれぞれが好きな色や模様をつけ、個性あふれるお面を完成させました。

節分という身近な行事をきっかけに、データやデジタル工作機械を活用したものづくりに触れる機会となりました。また、完成品を購入するのではなく、自分の手でつくって体験を通して、ものづくりの楽しさや可能性を実感してもらえ、取り組みとなりました。



連絡先 090-4109-6500

あわくら大学12月講座

楽しく歌って、健康増進

1月16日(金)、あわくら会館・百森ひろばで、保健福祉課とみどりの共和国合唱団の連携講座「楽しく歌って、健康増進」を開催しました。岡山県歯科衛生士会の兼本郷美先生によるミニ講義では、口を動かすことや歯・発声の大切さを学び、合唱体験では合唱団の皆さんと一緒に歌いました。合唱団が用意した7曲を参加者と歌い、最後は発表会に向けて練習中の楽曲を披露していただきました。

参加者からは、講義を通して口の健康や声を出すことの重要性を改めて感じたという声が聞かれ、合唱団の若々しく元気な歌声に触れて、元気の秘訣を感じられたと思います。今後も、楽しく歌いながら健康づくりにつながる多世代の学びの場を続けていきます。



あわくら会館・図書館 副館長白岩将伍

特色ある教育通信

家庭科金融特別授業「自分の人生のために。お金と時間の使い方」

「プロからお金について学びたい!」という生徒の熱意に応え、西粟倉中学校で元金融機関勤務の森本真志さん(尙小松組・西粟倉事業協同組合)による金融の授業が行われました。貨幣の価値を支えるのは「信用」である。「小さな約束を守ることが信用を育てる第一歩」今の楽しみのための「消費」に対し明日の自分を強くする「投資」の重要性を提示し、お金だけでなく、時間や努力も未来を切り拓くための資本にな

ると森本さんは語られました。「一番アツい稼ぎ方は?」という生徒からの質問に「自分のやりたいことに投資すること。それが価値になる社会だ」という回答。生徒の振り返りには「目先の利益だけでなく、長期的な視点で選択したい」と、自らの生き方を問い直す声がありました。お金の先にある人生の指針を学ぶ、貴重な機会となりました。



教育コーディネーター 青木 采里奈

社協だより

老人クラブ連合会からのお知らせ

西粟倉村老人クラブは、連合会と各地区単位クラブで組織されています。

連合会では、ゲートボール大会、囲碁ボール大会、奉仕作業などの事業を実施しています。

地区単位クラブでは、新年会や会員の相互の親睦を深める楽しい行事を企画して活動しています。

令和8年度の会員を募集します!

村内在住の65歳以上の方ならどなたでも入会できます。

入会に関しては…

地区老人クラブ役員又は社会福祉協議会まで



第14回村老連杯囲碁ボール大会

困ったときは、ご相談ください

日常生活自立支援事業

高齢者や障がいを持った方が地域で安心して生活が送れるよう福祉サービスの利用手続、援助や代行、それに伴う日常的な金銭管理を行う事業です。具体的なサービス内容は次の3つです。

- ①福祉サービスの利用手続援助
- ②日常的な金銭管理サービス
- ③書類・通帳等預かりサービス



※ご利用にあたっては、ご本人と社協が対等な立場で契約をすることが前提で、ご本人がこのサービスを受ける意思があり、契約内容を理解できる必要があります。

配食弁当事業のご紹介

社協では、配食弁当事業を行っています。

ひとり暮らしの方(70歳以上)と高齢者世帯の方(75歳以上)を対象に「おかず弁当」(1食400円)を届けています。調理・配達スタッフは、「笑顔」と「ありがとう」に元気をもらいながら活動しています。

希望される方は、社協までお問い合わせください!

電話 79-2561

(スタッフ)

- 河野 美行さん 井上 万里子さん 野々上 英男さん
- 延東 誠子さん 平田 むつみさん
- 関 茂子さん 延東 敦子さん



※12月より子育て世帯を応援するために、対象者を拡大しています!

ちょっとした生活の困りごとは「生活応援センター楽々」へ

俳句

あわくら俳句教室

令和八年一月十七日

選者吟

兼題・去年今年・春隣・自由題
 カーテンにこもる湿気や春隣
 独り居に古民家広し去年今年
 飼い犬の変らぬ喚き去年今年
 髪解きまた結ぶ鏡去年今年
 餅つきや見渡す位置に指南役
 それぞれの幸せ届く年賀かな
 虎落笛闇を走ってつらぬいて
 凧や城下轟く火縄銃
 凍る夜のスマホの灯し友とせり
 朝刊の脳トレ挑む去年今年
 乗初は曾孫五人の縄電車

小坂康子 小椋仁美 乾 沙織 宮本竜治 春名知子 小椋仁美 乾 沙織 宮本竜治 春名知子

○毎月第三土曜日の午後一時三〇分からあわくら会館で活動しています。丁寧に指導しますので、初心者の方もぜひご参加ください。

川柳

栗の実川柳社 令和八年二月句会から

大雪 突然の大雪選挙泣き笑い
 大雪に立ち往生の長い列
 福よ来い早く恋来い豆を蒔き
 節分は春呼ぶ行事と皆笑顔
 正月はまずは駅伝視聴から
 幸いに厚着のおかげ軽い怪我
 八十年戦火無かった世に暮らせ
 病院に一度かかれれば縁切れず
 自然界根雪の下に露のとう
 転ぶまい悲しや老いの合い言葉
 寒い冬やはり炬燵は笑顔生み
 まだまだと元氣シルバールお手本に
 待ちわびてクラブ一振りホールインワン

建元照子 清水早苗 清水早苗 熊見万智子 熊見万智子 野村豊紀 井上吉男 春名佳世子 新海孝代 井上吉男 建元照子 春名佳世子 新海孝代

人の動き

令和8年2月1日現在の動き

人口	1,291人 (-6)
男	616人 (-3)
女	675人 (-3)
世帯数	594戸 (-1)

1月中の移動	
出生	0人
死亡	6人
転入	3人
転出	3人

善意の窓

令和8年1月22日～令和8年2月6日

【香典返し】

塩谷 矢代 貴久 様 父 英二 様
 別府 國里 光博 様 父 威夫 様

寄せられたご寄付は、ボランティア活動などの地域福祉の推進に役立っています。

■亡くなられた方

國里 威夫 様 (別府) 1月29日 92歳
 小松 利行 様 (知社) 2月12日 83歳
 岡田 毅 様 (大茅) 2月23日 90歳

広報にしあわくら3月号の18ページにて氏名の間違ひがありました。お詫びして訂正いたします。

正 筏津・知社地区 岡元好美 委員
 誤 筏津・知社地区 岡本好美 委員



広報についてのご意見・感想は掲示板、総務企画課までお問い合わせください。

◀ 村民掲示板ページ QRコード

あわくら百景



【佐洲の山も知っている】

4年前くらいに佐洲城趾周辺で写真を撮っていた時、ふと視界がひらける場所があった。あわくら会館の背中がバッチリ見える。西粟倉のメインストリートも見える。よく都会へ行く時はビルの屋上からスナイパーに狙われる妄想をするが、ここ西粟倉においてその銃口は佐洲の山に置かれるのかと、築城した先人の慧眼に深く納得した。また、小学校の校歌に「佐洲の山も知っている」とあるのはこのことなのかもしれない。日本人の倫理観として「お天道様が見ている」とはよく言うが、そもそも太陽の滞在時間が短い西粟倉の場合「佐洲の山が見ている」のである。さて、今日もたくさんの人を笑顔にしていきたいと思います。

村民紹介リレー

「生きるを楽しむ」
西栗倉村の人々を
友達紹介リレーで
インタビュー！



Pick Out!

東光一さん

Higashi Kouichi

年齢：53

趣味：船釣り

今月のテーマ
「安心して暮らせる村に」

東さんは坂根で生まれ育ち、高校卒業後は森の村振興公社に入社し、あわくらんなどで約16年働きました。現在は、佐用町のプロパンガスの会社に勤めながら、自治会理事や中山間の坂根協定の代表など地域の活動にも関わっています。村での暮らしについては人見知りな自分には顔の分かる地元があって過ごしやすいと話されています。村には、免許返納後も安心して移動できるように、手を挙げたら乗れるような仕組みなど、老後に安心して生活できる環境を整えていただければ、ありがたいと感じられています。また、仕事の傍ら、消防団に長年所属し、操法では県大会準優勝など精力的に活動されました。今年からは、消防団の団長として任命され、団員を率いています。移住者を含め新しく村にくる人が積極的に入団してくれることに「本当に助かっている」と感謝を口にされました。最後に「乾燥する時期なので、防災意識を高めて無火災が続いてほしいです」と語られました。



西栗倉村役場
電話番号

総務企画課 0868-79-2111
出納室 0868-79-2113
保健福祉課 0868-79-2233
産業観光課 0868-79-2230

建設課 0868-79-2231
教育委員会 0868-79-2216
診療所 0868-79-2220
FAX 0868-79-2125

各記事の内容についてのご意見・ご質問は、各課までお問合せください。

広報
令和8年3月号
No. 754

発行 〒707-0503 岡山県英田郡西栗倉村影石33-1
西栗倉村役場 総務企画課
TEL 0868-79-2111 FAX 0868-79-2125
印刷(資)谷本弘輝堂



古紙のリサイクルに取り組むオフィス町内会と森林の再生に取り組む岡山県西栗倉村との連携により実現した「森の町内会一問伐に寄与する紙」を使用しています